

平成 26 年 3 月 31 日
九州電力株式会社

インドネシア・サルーラ地熱 I P P プロジェクトの融資契約の締結について

当社は、インドネシア北スマトラ州で建設・運営される世界最大級の地熱発電プロジェクトに関して、伊藤忠商事株式会社、インドネシアの PT Medco Power Indonesia、米国の Ormat Technologies, Inc. とともに、それぞれの投資子会社および共同で出資する事業会社 Sarulla Operations Ltd を通じて、融資契約を締結しました。

本融資は、株式会社国際協力銀行、アジア開発銀行と、株式会社三菱東京 UFJ 銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行、ソシエテ ジェネラル銀行、アイエヌジーバンクエヌ・ヴィ、ナショナル オーストラリア銀行によるプロジェクトファイナンス*です。

本プロジェクトは、今後電力需要の増大が予想されるインドネシアにおいて、出力 320.8 MW の地熱発電所を建設し、30 年間に亘りインドネシア国有電力会社に対して売電するものです。

当社は、国内の地熱開発を通して培った地熱発電技術を活かし、地球温暖化対策とインドネシア スマトラ島の電力安定供給に貢献するとともに、海外事業を通して、安定的な収益の確保やグループ企業全体の技術力、企業価値の向上を図ることにより経営基盤の強化を目指してまいります。

〔主な経緯〕

- ・平成 19 年 10 月 本プロジェクトへの参加権益を取得
- ・平成 25 年 4 月 事業会社を通じてインドネシア国有電力会社と売電契約を締結
- ・平成 26 年 3 月 事業会社を通じて銀行団と融資契約を締結

以 上

* プロジェクトの将来キャッシュ・フローを主な返済原資とする資金調達方式です。